



2018年9月25日

各位

会社名 エンシュウ株式会社
 代表者名 代表取締役社長
 社長執行役員 山下 晴央
 (コード：6218 東証第1部)
 問合せ先 管理本部
 企画財務部長 大野 裕哉
 (TEL. 053-447-2111)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2018年8月8日に公表した2019年3月期第2四半期累計期間及び2019年3月期通期の連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2019年3月期第2四半期累計期間の連結業績予想数値の修正
(2018年4月1日～2018年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円
前回発表予想(A)	15,500	610	450	350	5.55
今回修正予想(B)	13,400	750	550	450	7.13
増減額(B-A)	△2,100	140	100	100	
増減率(%)	△13.5	23.0	22.2	28.6	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2018年3月期第2四半期)	11,110	444	315	280	4.45

2. 2019年3月期通期の連結業績予想数値の修正
(2018年4月1日～2019年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円
前回発表予想(A)	32,600	1,250	940	700	11.10
今回修正予想(B)	31,000	1,950	1,550	1,200	19.02
増減額(B-A)	△1,600	700	610	500	
増減率(%)	△4.9	56.0	64.9	71.4	
(ご参考)前期実績 (2018年3月期)	23,479	928	674	597	9.47

3. 修正の理由

第2四半期累計期間の連結業績予想につきましては、売上高は、工作機械関連事業部門における売上のずれ込み等により前回発表値を下回るものの、損益につきましては、原価低減等の効果により計画を上回る見通しとなりました。

通期の連結業績予想につきましては、売上高は、工作機械関連事業部門において前回発表値を下回るものの、損益につきましては、想定以上に原価低減等の効果が見込まれるため、計画を上回る見通しとなりました。

(注)本資料に記載されている業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により異なる可能性があります。

以上